

清水町の女性、農作業中、熱中症で死亡

◆水分補給を十分に!◆

2015/07/12 21:58

日本列島は12日、各地で最高気温が35度以上となる猛暑日を記録し、熱中症とみられる症状で女性2人が死亡、病院に運ばれる人も相次いだ。十勝管内清水町でも同日午後0時20分ごろ、畑で女性(83)が倒れているのが見つかり、その後死亡が確認された。農作業中の熱中症とみられる。

平成27年 夏の全国交通安全運動

期間:2015/7/11(土)~20(月)

- “うっかり・ぼんやり”による交通事故を防止しましょう
夏の暑さから、運転中にぼんやりしてしまうことはありませんか。
一瞬の不注意が重大な交通事故につながります。
眠気や疲れを感じたら、休憩を取ってリフレッシュしましょう。
- “スピードダウン”で安全運転
スピードを出せば出すほど、視野が狭くなり、危険を回避することが難しくなります。

自分は、事故を起こすはずがない? 事故に遭うはずがない?

停車してる車両から 渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し!」

止めてあった無人の救急車動き、ワゴン車に追突10人搬送

「ギアはドライブモードに入れたままでサイドブレーキも掛けずにその場を離れてしまった」

◆駐車中は、“サイドブレーキ”の確認と“輪止め”を確実に◆

2015/07/13 01:19

12日午後0時40分、栃木県のラーメン店駐車場で、止めてあった救急車が無人のまま動きだし、約10m進んでワゴン車に追突、乗っていた男女9人と車外で救急車を押し戻そうとした男性(28)の計10人が別の救急車で病院に運ばれた。警察によると、男性が左腕に軽いけがをした。救急車はラーメン店から急病人の通報を受けて出動。隊員3人が駐車場で降り、店に向かった後に動きだした。

渋滞停車中のバス、“突然タイヤ破裂”…乗客3人軽傷

昨年の7月26日車検、今年も近く受ける予定だった

2015年7月13日(月)0時15分

12日午後4時40分ごろ、滋賀県の国道で、路線バスが渋滞で停車中、左側の前輪タイヤが突然破裂した。この衝撃で、車内の床部分のタイヤハウスが破損してタイヤ片や金属片などが車内に飛び散り、乗客の17~50歳の男女3人が顔や手などを切る軽傷を負った。警察は、タイヤが破裂した原因を詳しく調べている。このバスは、毎年実施が義務付けられている事業用バスの車検を昨年7月26日に受けており、今年も近く受ける予定だったとみられる。

大型トラックにはねられ、自転車の男性死亡

(2015年7月12日10:44)

11日午後9時半ごろ、群馬県の県道で単身赴任先の東京都から自転車で群馬県の自宅に帰ろうとしていた男性が、大型トラックにはねられ、死亡しました。大型トラックの運転手は調べに対し、「前方の車に気をとられてしまった」と話しています。自転車の男性は、週末の休みを利用し、単身赴任先の東京都から群馬県の自宅まで自転車で帰る途中だった。

ブロックに挟まれ男性死亡

2015年07月12日 07:36

11日午後0時10分ごろ、茨城県の岸壁でコンクリートブロックの陸揚げをしていた作業船内で、乗組員の男性(56)が「ブロックに挟まれて頭から出血している」と119番通報があった。男性はドクターヘリで搬送されたが、約1時間半後に死亡が確認された。男性は船内に積まれたブロックと、クレーンで持ち上げられたブロックに挟まれた。